

Thankyou OURS INN HANKYU



Entrance



Counter



Lobby



廃棄される端材、杉間伐材を利用したロビー空間

Lobby



Lobby

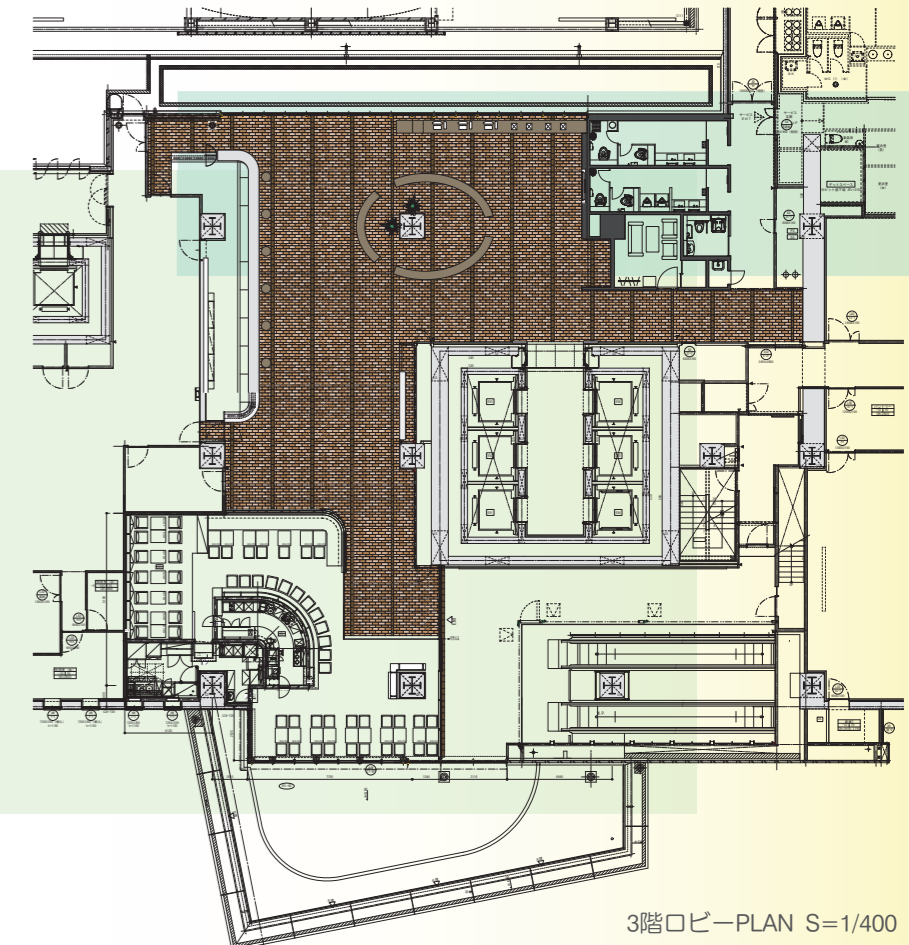
[Simple · Lohas · Modern]

東京、大井町に2011年3月オープンした客室数1100室を有するメガビジネスホテルのロビー空間である。運営方針と同じく現代的で合理的に考えた、『ロハスの発想・イメージをシンプルに表現すること=Simple · Lohas · Modern』がデザインコンセプトである。

自然素材を用いて創る、但し、用いる自然素材によって現存する自然環境を出来るだけ損なわないようにする、そしてそこを利用するホテル客が幸せな気持ちになる。素材、自然環境、利用客、それぞれがWIN · WIN · WINの関係となることを計画上のポイントとした。

そして、白羽の矢をあてた素材が木材であった。木材は誰もの記憶に残る親しみのある素材であり、自然の力から生まれてきた他の多くの自然素材と比較して、人の目にわかる期間と範囲で自然が再生してくれる素材でもある。そうした思いから計画伐採の針葉樹集成材、その集成材の中でも端材を利用した木レンガ調の床、壁やカウンター、什器の仕上げ材には国産杉の間伐材や廃棄処分される様々な種類の木材の端材を仕上げ材として用いた。

ホテルを利用する人は用いられている木の生立ちも経緯も知らないが、見方を変えて用いた木材で出来た空間に、さわやかで爽快な気持ちになってくれていることと思う。



3階ロビー-PLAN S=1/400